

AEON MALL **イオンモール京都五条**
イオンモール京都五条

- ☞ 所在地：京都市右京区西院追分町 25-1
- ☞ 業 態：ショッピングモール
- ☞ 設置者：三菱UFJ信託銀行株式会社
(東京都千代田区丸の内1丁目4番5号)
- ☞ URL：<https://kyotogojo-aeonmall.com/>



＜地域・社会貢献に対する取組方針＞

『イオンモールは、地域とともに「暮らしの未来」をつくる Life Design Developer です』の経営理念のもと、企業市民として持続的な社会の実現に向け、地域・社会に貢献・活性化する取組をおこなっております。

私たちは、人々が求める真の貢献を実現するために、その地域に密着し、交流を深めることで問題を共有し、その解決に努めます。

◆地域・社会貢献の取組

～防災知識を、楽しみながら身に付ける～

◆見て、体験して、学ぼう～まなぼうさい～

地域の皆さまが、「防災」について、直接見て、触れて、体験することで、防災意識を高め、近年多発する自然災害から身を守り、安全安心な街づくりを行うことを目的に、防災に関する啓発活動を 2021 年度より実施しています。

■取組事例

ハザードマップの展示や防災グッズの販売を行っています。多くの人に見てもらうため、店舗入口付近に設置するよう工夫したほか、どのグッズを買えばいいのか分からないというお客様の声を踏まえ、災害の備えに係るチェックリストを設置しました。

■成果・効果

期間中は、お客様の防災意識の高まりが目に見える形で分かりました。

また、この活動によって、「防災」がいつでも・いますぐ必要な知識であるということが、幅広い年齢の方に向けて発信できていると感じます。

■今後について

2022 年度は、右京消防署協力のもと、はしご車の展示や放水体験イベントを開催予定でしたが、台風の影響により中止したため、次年度は開催したいと考えています。

また、啓発活動はこれまで年に 1 回でしたが、災害はいつ起こるか分からないため、年に数回行いたいと考えています。特に、多くのお客様に御来店いただく時期には、イベントを行うなど、街の皆様が孤立することなく、地域の皆で協力し、災害に立ち向かえるような体制を目指して、今後も継続的に発信拠点として取り組んで参ります。



～障がいのある方にとっても住みよい社会を目指して～

◆右京区社会福祉協議会主催の授産品販売支援

地域福祉の推進と、より多くのお客様に活動内容を発信することを目的として、2004年度の開業当初より、右京区内の障がい者支援施設による手作り製品の展示即売会支援を年に4回開催しています。

毎回5つの施設と右京区社会福祉協議会が参加しており、小物や布製品などの手作り手芸品のほか、パンや焼き菓子など、施設や事業所によって様々な授産製品があります。

■取組に当たり工夫した点

以前は食品売場の一角で実施していましたが、そこに立ち寄る人にしか取組を認知してもらえないという問題があったため、より多くの地域の皆様に発信できるよう、メインのイベントコートを用いて実施するようにしました。

■成果・効果

不特定多数のお客様に対して、様々な施設や社会福祉協議会の取組を周知できるようになりました。

また、出店数や品数を増やすことができたほか、施設の方とお客様との間で会話や交流が生まれるようになり、次回開催時にもお越しいただけるなどの繋がりができています。実際、御参加いただいた方からは、「多くの方との交流ができ、施設や事業所にとって非常に有意義で楽しい活動」とのお言葉をいただいております。



※画像はチラシのイメージです。



■今後について

展示即売会の開催に当たって、対外的な周知が十分にできていない点が課題であると考えております。

今後は、弊社 HP や SNS、店内掲示等、様々なツールを活用し、この活動をより多くの人に周知していくことを目標としています。

取材者ひとこと

市内でも有数の規模を誇る大型ショッピングモールとして、多くの人々に愛されているイオンモール京御五条さん。地域社会に寄り添い、暮らしの未来をつくる商業施設に向けた取組を行っているそうです。

今後は、地域の情報発信拠点として、市民・行政・地元の企業と連携しながら、京都の伝統や文化の継承に繋がるイベントのほか、海外の方向けの案内や、地域の方々が常に安心・安全に生活できるような取組等も進めていくとのことですので、これからも地域の核施設として、社会貢献活動に率先して取り組んでいただけることを期待しています。